

水稻作況試験情報 【令和3年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（成熟期）

最高気温は8月3～4半旬で平年より低かった。降水量は7月2半旬、8月2～4半旬に平年に比べ多かった。出穂期は過去5か年の平均値に比べ、コシヒカリで4日、ヒノヒカリ、おいでまいで2日遅かった。成熟期は、コシヒカリで6日遅く、ヒノヒカリ、おいでまいで1日早かった。稈長、穂長は、いずれの品種とも長く、穂数は、コシヒカリでやや少なく、ヒノヒカリ、おいでまいで多かった。

1. 作況試験の方法

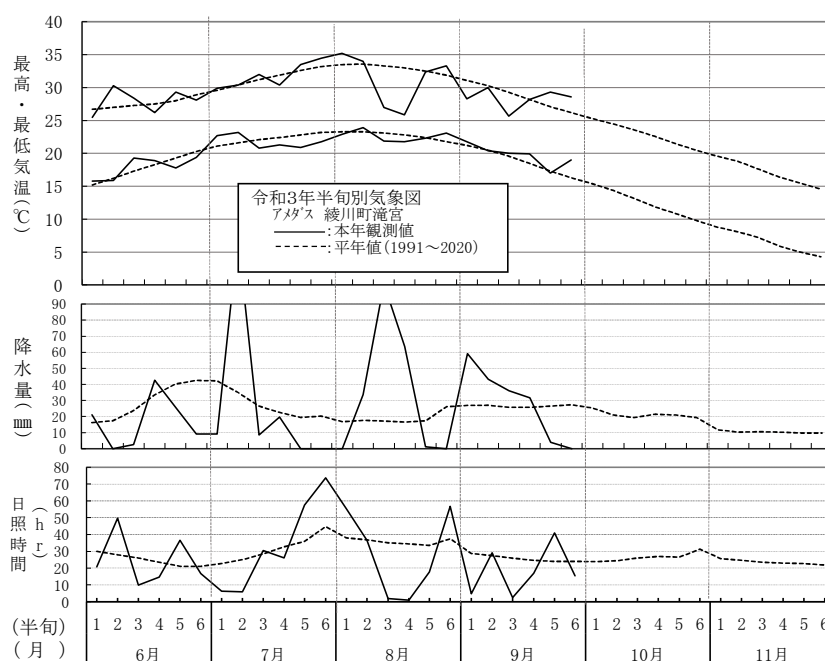
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月31日 移植期：6月21日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5 株/m² (30 cm×18 cm)、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥 (N成分kg/a)

	基肥	穂肥 I (施用日)	穂肥 II (施用日)
コシヒカリ	0.3	0.15 (8/4)	0.10 (8/13)
ヒノヒカリ	0.5	0.25 (8/11)	0.15 (8/19)
おいでまい	0.5	0.25 (8/12)	0.15 (8/20)

- 6) 使用肥料：化成肥料 (N : P₂O₅ : K₂O = 14 : 10 : 12%)
- 7) 1区面積及び区制 1区250 m² (コシヒカリ500 m²)、2反復

2. 具体的データ

令和3年産水稻 気象表 (9月6半旬まで)



注) 7月2半旬の降水量は、131.5mmであった。
8月3半旬の降水量は、102.5mmであった。

令和3年産 水稻作況試験生育調査結果(10月5日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時 (6/21)	草丈(cm)	17.2	13.9	3.3	13.0	11.6	1.4	12.6	11.5	1.1
	主稈葉数(枚)	2.3	2.5	▲ 0.2	2.4	2.6	▲ 0.2	2.4	2.7	▲ 0.3
田植20日後 (7/11)	草丈(cm)	41.1	37.2	3.9	32.1	30.7	1.4	34.1	32.9	1.2
	茎数(本/㎡)	261	210	24 %	230	252	▲ 9 %	296	273	8 %
	主稈葉数(枚)	7.3	7.4	▲ 0.1	7.3	7.7	▲ 0.4	7.4	7.7	▲ 0.3
田植30日後 (7/21)	草丈(cm)	58.5	55.8	2.7	50.3	47.7	2.6	52.1	45.8	6.3
	茎数(本/㎡)	464	479	▲ 3 %	459	532	▲ 14 %	618	621	0 %
	主稈葉数(枚)	9.4	9.8	▲ 0.4	9.4	9.9	▲ 0.5	9.6	10.2	▲ 0.6
田植40日後 (7/31)	草丈(cm)	77.4	74.1	3.3	66.9	68.0	▲ 1.1	68.9	65.3	3.6
	茎数(本/㎡)	523	516	1 %	570	576	▲ 1 %	725	695	4 %
	主稈葉数(枚)	10.7	11.3	▲ 0.6	10.8	11.4	▲ 0.6	11.6	12.0	▲ 0.4
播種期(月/日)		5/31	5/30	1	5/31	5/30	1	5/31	5/30	1
移植期(月/日)		6/21	6/19	2	6/21	6/19	2	6/21	6/19	2
幼穂形成始期(月/日)		7/28	7/27	1	8/3	8/6	▲3	8/6	8/7	▲1
出穂期(月/日)		8/18	8/14	4	8/28	8/26	2	8/29	8/27	2
主稈止葉葉位(枚)		12.7	13.1	▲ 0.4	14.1	14.3	▲ 0.2	14.7	15.2	▲ 0.5
穂数(本/㎡)		382	397	▲ 4 %	437	389	12 %	502	414	21 %
稈長(cm)		98.1	84.0	14.1	85.9	79.2	6.7	86.2	77.2	9.0
穂長(cm)		19.3	17.8	1.5	18.8	17.7	1.1	19.3	18.9	0.4
成熟期(月/日)		9/24	9/18	6	10/5	10/6	▲1	10/5	10/6	▲1

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。